

[製品紹介](#)[サービス](#)[事例紹介](#)[コミュニティ](#)[プライバシーポリシー](#)

ご不明な点は下記宛に
お問い合わせ下さい

E-mail: reizer@msn.com
ESSF.com

[当サイトのRSSを購読](#)

[TOPページ](#) > 事例紹介

事例紹介

導入事例紹介 ～ 建設会社様 工事進行基準プロジェクト会計システム ～

クライアント：建設会社様



Q. 導入の経緯を教えてください。

A. 過去にExcel や Access と パッケージ製品で業務を回してきた訳ですが、2度手間になる部分や、集計に時間がかかるといった問題が顕著になってきました。 昨今、内部監査やコンプライアンスの重要性から企業内の透明性を図る目的でプロジェクトを開始しました。

ルールでガチガチに縛られてしまうと、うちみたいな中小企業は使い物にならないシステムになってしまうので、使い手の目線に立った機能を第一に考えた画面と業務の流れを構築出来るものはないかと考えていた所にこのフレームワークを提案して頂きました。

Q. 利用してみた感想はいかがでしょう？

A. 思っていた以上の効果に驚いています。 パッケージソフトよりもインターフェースが身近になり、会計システム等への連携もシームレスで、業務効率がぐっとあがりましたね。 加えて集計や分析データもリアルタイムで見れますから、即断して指示が出来るようになり、月次後の書類を見て後手後手に回ることもなくなりました。 近いうち着実に業績の数字に現れてくると思いますよ。

製作：株式会社 夢職人

Q. 製造を担当された感想をお聞かせください。

A. デモを見て相当難しいプロジェクトになるかと思っていたのですが、画面の構築やSQLに関する部分はまったくコーディングが不要なのに驚きました。 システム連携でデータをやりとりする部分についても設定するだけでまるでAccess並の簡単さですね。



フレームワークがやってくれることが豊富で、お客様のビジネスにかかわる部分だけのサービス構築に注力することが出来ました。



Q. フレームワークを選んだ理由は？

A. 要件定義から開発への流れにおいて、生産性が高く、スムーズであること、Microsoft 製品の技術をベースとしているので、お客様の信頼を得やすく、既存システムとの違和感がないこと、フレームワークが対応している最新のユーザーエクスペリエンスを提供出来る点などです。

かつては高価で基幹システムとは別にBIを用意していた大企業が多かったと思いますが、このフレームワークでは、通常の業務の流れにBIのノウハウやUIを盛り込んでいけることが大きな強みですね。

デモを通じて、多くのお客様にビジネスの革新を感じて頂きたいと思います。

[| 詳細ページ](#)

[このページのトップへ](#)

[製品紹介](#) [サービス](#) [事例紹介](#) [コミュニティ](#) [プライバシーポリシー](#)

Copyright © reizer.com. All Rights Reserved.